

# かほく市大海小学校



11月20日(金)発行 学校便り 12月号

## 「あとみよそわか」

校長 油井 宏樹

11月は石川教育ウィークがあり、1日～7日まで授業を公開しました。その週にマラソン大会、大海っ子フェスティバル、祖父母参観などがありました。その週は天候にも恵まれ、たくさんの保護者、地域の皆様が授業を参観されました。児童の様子はいかがでしたでしょうか。皆様の温かいまなざしが、子どもたちには何より励ましになったことと思います。ありがとうございました。

12月といえば、1年の垢を落とす月です。明治時代の文豪幸田露伴とその娘文（あや）の掃除について書きます。文は幼い頃に母を亡くし、父露伴は再婚します。その相手は、学才はありましたが、家事はほとんどしません。そのため父露伴は娘に掃除を教えました。曲がった帚は穂先を水につけて真っ直ぐにすること。はたきの房は原稿用紙の反故（ほご）でつくる。はしご段は必ず段をとばさないで、一段一段あがることなど、徹底した掃除方法を習いました。そして、掃除を終えると、「あとみよそわか」と露伴が言うのでした。掃除後、「ありがとうございました」と文がお辞儀をしてさがるうすると、「あとみよそわか」と父露伴から声がかかります。掃除が終わったと思っても、もう一度後を振り返りなさいという意味らしいです。「あとみよそわか」の「そわか」とは、梵語（仏教語）に由来し、「物事の成就を願う」という意味だそうです。掃除をした後、もう一度自分のしたことを振り返り、その成果を確認しましょうということになりますね。

さて、日本では、学校教育の中で“掃除”が重視されています。これは世界的に見ればごく一部地域の習慣だそうで、欧米の学校では子どもが掃除をするという習慣はほとんどないようです。

「掃除」という言葉も元来仏教語で、禅宗では修行の一つとして大切にされてきました。黙ってひたすら床を磨き続ける、またはコミーつないように気を配る。仏教では、このようにきれいにする行動の過程で自分の心の煩悩も捨て去ることができると考えます。行動としては床を磨いているのだけれども、実は自分の心を磨いているのだということになるのでしょうか。学校教育の中で“掃除”が大切にされるのも、そこに心を鍛えるといった教育的な意味があるからでしょう。学校では、一人ではできない広い場所をなかよし班が協力して清掃します。役割や使用する道具によって作業の負担も違います。そこでは友だちとの協力や我慢強さといった社会で生きる基盤の涵養が期待されます。12月となれば、家庭でも学校でも大掃除が恒例の行事となります。掃除は見た目には美化を目的とした作業なのですが、実は心も磨いていることを感じてほしいと思います。忙しい時期ですが、ご家庭でも掃除を一緒にして、さらに心がきれいになる子に育てようではありませんか。



# 写真での11月の活動の紹介



全校で餅を頂きました  
…5年生もちつき大会



大海っ子集会でゲームを  
楽しみました …2年生



高齢者疑似体験をしま  
した …4年生



モグラたたき等で楽し  
ました …大海っ子F

## 11・12月のPTA活動等

### 体育館や校舎周辺に

**危険箇所あり、ご注意ください！**

大海小学校が新校舎となり、はや30年が過ぎようとしています。大切に使われてきた校舎も所々に傷みが出てきました。体育館や学校へお越しの際はお気を付け下さい。

ア 体育館：雨漏りで天井がはがれ落下の危険性があります。  
(来年度には修理予定です。)

イ 体育館周囲の側溝上部鉄板：腐食し落下の危険性があり  
ます。(市教育委員会に修理依頼中です)



### ネットトラブル研修会予定

今、大きな社会問題になっているのがネットトラブルです。ゲーム機などからもメールなどができます。大海小学校PTAでは、ネットトラブルに関する研修会を3月6日(木)に予定しています。内容について希望がありましたら、学校又はPTA役員までご連絡下さい。



### かほく市PTAコミュニケーション

#### ウィークが終わりました。

案内の紙を配布しただけでしたが、この機会を利用し、親子の絆が強まった家庭も少なくなかったようです。その取り組みの感想をいくつか紹介いたします。

・あらためて子どもとじっくり話をするよい機会になりました。普段から話をしやすい環境作り、子どもの事をもっと気にかけていと思います。お互いに気軽に何でも相談ができるようにしたいと思います。

1年保護者

・母親ばかりで父親とは話をしてくれません。ただ、2人で遊んだり工作をしたりしていると友だちや何をやりたいかなど、どんどん話してくれました。こちらからも一緒にやる機会を設けてやっていきたいものです。子どもも、親にとってもよい機会でした。

保護者



### 宝達山登山を終えてサポート

#### して下さる大人の方とも…

私が宝達山に登って思ったことは、登りがきつくて「嫌だなあ」と思っていたけど・・・略

登っている途中で見える景色が少しずつ変化していったので、外の景色が、とてもきれいでした。

頂上に着くと「登った～」という達成感があって、山に登るのも面白いなと思いました。頂上から、大海小学校が見えました。こんな高さまで来たんだと改めて感じました。サポートして下さる大人の方とも仲良くできたし、いっしょに登ったら、とても楽しくてびっくりしました。思い出になりました。

6年：古林